2026 年度 講座・出前授業報告書 No. 31

開催日時	2026 年 10 月 28 日（水）　開始時間　8：45　　終了時間　12：05						
開催場所	内郷小学校						
実施内容	モーター　　ビタミンＣ						
学年、組、等	5 年		6 年				参加児童数計
児童数	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	
	16	0	8	1			24
スタッフ	5 名	実施機関スタッフ		4 名			

１　概要

1 及び 2 時限を使い 5 年生を対象に 2 極モーターの製作を行い、3 及び 4 時限を使い 6 年生を対象にビタミンＣの出前授業を行った。2 極モーターの出前授業は、本年度としては初めての実施となった。16 名を 3 班に分け、スタッフが各班を担当し、残りのスタッフが児童の作業をヘルプした。時間内に全員がモーターを製作することができた。ビタミンＣの出前授業は、8 名を 2 班に分け、スタッフが手分けして児童をヘルプした。比較的スムーズに進み、時間に余裕をもって終了した。

２　実施内容

a)　2 極モーター

・ PPT を使って、2 極モーターとは何か、部品の説明、エナメル線の巻き方の注意事項などを説明し、2 極モーターを製作した。5 年生は電磁石は 3 学期に学習するのでそこで役に立つという説明を行った。
・ 班によっては、モーターの製作に手間取ったが、スタッフが丁寧にフォローした。
・ モーターの製作の後、リーダーが模型を使い 2 極モーターの仕組みを詳しく説明した。
・ 児童の感想：モーターを作ることにより部品がどのように使われモーターが回転するのか体験できて楽しかった。磁石の付け方を変えると回転が変わるのを体験できた。洗濯機、自動車などがモーターを使っていることが分かったなど。

b)　ビタミンＣ

・ PPT を使って、5 大栄養素の中のビタミン、ビタミンＣの役割などを説明した。実験機器の使い方及び実験方法をキウイゴールドを使ってリーダーが実演した。その後、レモン果汁、丸ごとレモン、ピーマン、赤パプリカに含まれるビタミンＣの量を試薬（ヨウ素液）を使って児童が班ごとに分かれて実験した。
・ 実験前の児童の予想では、レモン果汁、赤パプリカ、丸ごとレモン、ピーマン、キウイゴールドの順でビタミンＣが多く含まれるというものであったが、実験結果は、赤パプリカ、丸ごとレモン、ピーマン、キウイゴールド、レモン果汁の順であった。
・ 児童の感想：赤パプリカが一番多いので日常でも食べたり今回の実験の結果を生かしたい。ビタミンＣの重要性を理解できた。赤パプリカにビタミンＣが多く含まれていることが分かりびっくりしたなど。

３　良かった点、課題点

・　児童と対話しながら進行したので、児童のより深い理解につながった。
・　説明に集中するあまりワークシートへの記入する時間が不足することがあったので、時間配分にスタッフも気を配るようにしたほうがよいと感じた。
・　モーターの組み立て手順の概要を作業に入る前に説明したほうが班ごとの作業がよりスムーズになるのではという意見もあった。




